

市内活動グループ訪問記



「ほっと」な養育家のグループ
「Japha」

3月29日（火）午後、見ごろを迎えた桜を遠くへ
近くに眺めながら中央区緑が丘にある特定非営利活
動法人「ほっと」にお邪魔しました。利用者
の皆さんがこれから散歩に出かけるといふ笑顔で
迎えてくれました。近頃は度々緑道が荒れ
そびれた体力が落ちたお散歩が出来ない
静かになった建物の2階で所長の道上智子さんと
お話を伺いました。

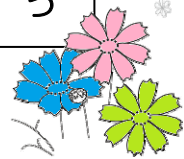
【ご利用のような施設なのですか】
支援学校を卒業した人たちのその後の日常を支援
しています。

【職員さん・利用者さんは何人いらしていらっしゃいますか】
職員は60名、利用者はおおよそですが、4月から利用者
が11名増えました。

【Japhaの歴史はどのくらいですか】
2020年で35周年を迎えました。1990年に
「生かがいホーム」です。この特定非営利活動法
人「ほっと」に合流しました。この「ほっと」は他
「同じ中央区にある」「ほっとホーム」「めすす
す」「Japha」とあわせて4つの事業所です。



所長の道上さん



【毎日の課題はどのくらいありますか】

月曜から金曜日の8時30分にグループホームや
1階まで歩いて迎えていきます。9時30分まで
は「ほっと」の「Japha」に集まります。

朝の会ではお茶の時間です。お話を交わして、出
席をうけ、天候やニュースの話題や気付け
たことを話します。

午前中は部屋の中で
の行進やラジオ体操の
第一と第二、体をほ
ぐしたり鍛えたりしま
す。週一回は、けや
き体育館へ出ることに
運動もあります。

その後はコースを使
ったタパストリー作り、
ミサンガ作り、「コロナ
禍の今だから欲しいな
るマスク用ストリップ作りなど、めいめい自分の作
りたいものをしています。これを図ついで聞くお
楽しみ会も出ています。ひと月一回イベント的な
催しを行います。これも楽しみの一つです。

お茶タイムは、いつもみんなのお気に入りの緑茶
をいただきます。近所の決まったお茶屋さんのもの
を愛飲しています（私たちが美味しいお茶を味わわ
せたいと思っています）。

局長は、11時半ごろから準備を始めて楽しいお弁
当時間です。

午後は、1時45分まで休憩時間。めいめい好きな
ことをして過ごして、お昼寝をする人もいます。1時
45分からは散歩。30分ほどかけて近づく公園



アンパンマンの原画からピース
の色分けを作る職員さん

などへ。楽しい場所がこの周りは沢山あります。
3時20分、帰りの会が終わります。

【毎日の活動と心掛はどのくらいですか】

楽しく元気に「Japha」に遊びに来るの
に。お話が好きな人は会話を楽しみ、お家で過ごしてこ
る方もほっとの「ほっと」の心掛けています。
「コロナ禍の前と後では色々な変化があらま
した。普段の活動も一階2階に分かれて少人数で行い、
音楽会やイチゴ狩りなどの外出行事も出来ていません。
だから日々の日常生活はいつもだけ変わらないようにこ
ています。「コロナ」についての理解はなかなか難しく最初
の頃はマスクを付けることも難しかったのですが今は
慣れました。地域の皆さんもまだまだかたかたでもらって
とても感謝しています。この道は笑顔で話してま
す。
(小山 植野)



部屋の壁に干支を描いたピースタパストリーが飾ってあります。12支揃うのが楽しみです。

*特定非営利活動法人ほっと「こすもす」

所長 道上智子

〒252-0225

相模原市中央区緑が丘1-34-29

TEL 042-750-5135

